

サブセットライブラリのエクスポート・インポート

部品登録で登録した部品ライブラリを、エクスポート処理で他のパソコンで使用できるようにファイルを出力し、インポート処理で取込むことができます。

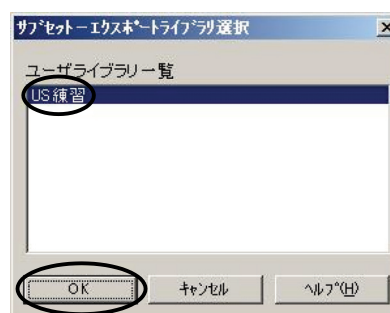
その1 サブセットライブラリのエクスポート処理

ツールバー[部品-配置]

- ① 【部品配置】ダイアログより  【サブセットライブラリのエクスポート処理】をクリックします。



- ② 【サブセット-エクスポートライブラリ選択】ダイアログが表示されますので、エクスポートしたいユーザライブラリを一覧から選択し、〈OK〉ボタンをクリックします。



- ③ 【サブセット-エクスポート部品選択】ダイアログが表示されますので、エクスポートしたい部品を選択し、〈OK〉ボタンをクリックします。

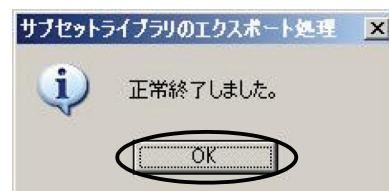


※全ての部品を選択したい場合は、〈全て選択〉ボタンをクリックします。複数の部品を任意で選択したい場合は、〈Shift〉キー、または〈Ctrl〉キーを押しながらクリックして選択します。

- ④ 【フォルダ選択】ダイアログが表示されますので、ライブラリのエクスポート先を選択し、〈OK〉ボタンをクリックします。



- ⑤ 【サブセットライブラリのエクスポート処理】ダイアログが表示されますので、〈OK〉ボタンをクリックします。



※指定したフォルダに「*.NCP」「*.KDB」「*.MDB」「*.USR」の4種類のファイルが作成されます。ファイル名最初の3文字は「EUS」で、その後は自動的に番号が振られます。例「EUS00001.NCP」

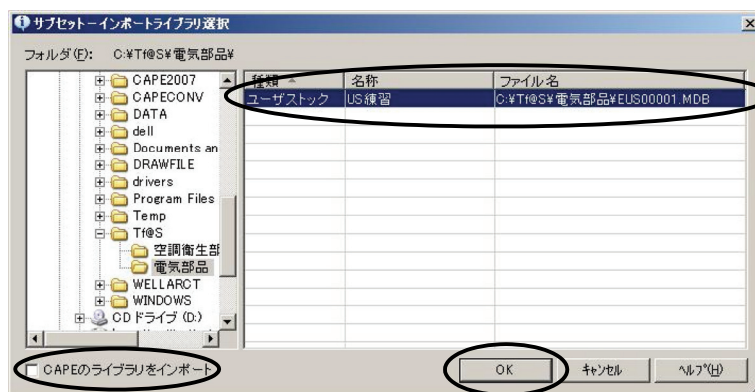
その2 サブセットライブラリのインポート処理

ツールバー [部品-配置]

- ① 【部品配置】ダイアログより [サブセットライブラリのインポート処理] をクリックします。

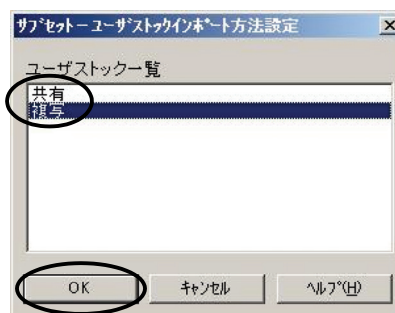


- ② 【サブセット-インポートライブラリ選択】ダイアログが表示されますので、取り込みたいライブラリ名称を選択し、〈OK〉ボタンをクリックします。



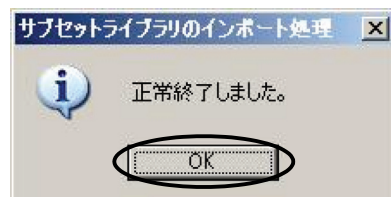
※同一フォルダに「*.NCP」「*.KDB」「*.MDB」「*.USR」の4種類のファイルがないと、ライブラリは選択できません。

- ③ 【サブセット-ユーザストックインポート方法設定】ダイアログが表示されますので、「共有」または「複写」を選択し、〈OK〉ボタンをクリックします。



※「共有」を選択した場合は、自分のパソコンにライブラリを複写しません。 [部品配置] を選択するごとに共有先のライブラリを参照します。「複写」を選択した場合は、自分のパソコンにライブラリを複写します。

- ④ 【サブセットライブラリのインポート処理】ダイアログが表示されますので、〈OK〉ボタンをクリックします。



POINT CAPEのサブセットライブラリをインポートしたい場合は、【サブセット-インポートライブラリ選択】ダイアログで「CAPEのライブラリをインポート」にチェックを入れてください。